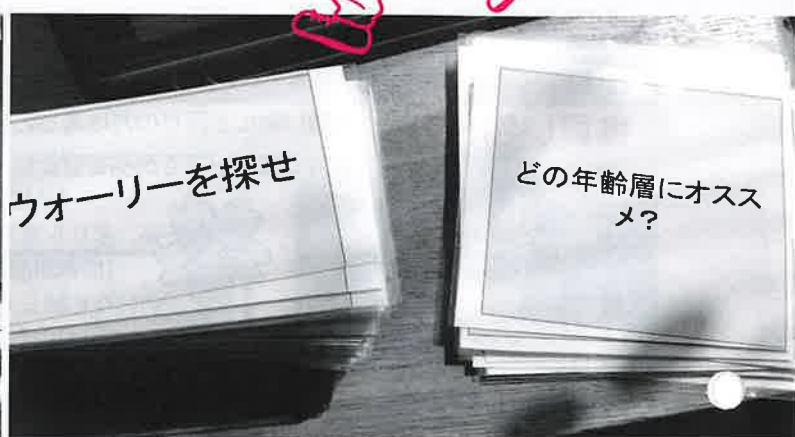


矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場合、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



3月8日にバレーボール女子ユース日本代表の監督・コーチを務めていらっしゃいます、三枝大地さんを矢祭町にお招きし、講演会と運動教室を開催しました。たくさんの方に気づかせてくれた、すばらしいご講演でした。その中で、“成功”と“失敗”の話をされていたのですが、三枝さんは「失敗か成功の二者択一ではなく、数々の失敗のその先に成功がある」と話されていました。発明王エジソンは、「いや、失敗などしていません。1万回ものダメな方法を発見しただけです。」と言っています。そこでやめるから失敗になるのであって、やめなければただの通過点となり、どんどん成功に近づくということです。また、もう一つ思い出すのが両足義足のスプリンター、オスカー・ピストリウスで、パラリンピックでは無敵の強さを誇り、世界選手権では健常者に交じって戦いました。彼の母は、「敗者とは、ビリの人ではなく、勝負をあきらめた人だ。」とハンディを負うピストリウスを鼓舞しています。“成功”の反対は“失敗”ではなく、何もやらないことです。まずは1歩、踏み出しましょう！

こんにちは、読書の町づくりを担当している眞野です。矢祭町の地域おこし協力隊として着任してからもう1年!?と驚いております。さて4月といえば出会いの季節ですが、新しい出会いはありましたでしょうか。私は1、2月が出会いのピークでしたが、今年も色々な人と関われたらいいな、と思っております。

昨年度は先輩方や周りの人にたくさん助けられた1年となりました。寂しい気持ちや焦りもありますが、今年度はあまり頼りすぎないことを目標にし、自立して活動していけるように頑張ります！

さて、月末の27日(日)には押田製材所大展示会があります。図書館協力隊もゲームブース(本に関するワードウルフやボードゲーム等)と本の相談所を用意してお待ちしております。本に関するお悩みや、おすすめの本を聞きたい方はぜひ立ち寄ってくださいね。最初言ったことと重なるのですが、今年もたくさんの人とコミュニケーションをとれたらと思います。是非いらしてください！

鳴瀬望 Nozomu Naruse

スポーツ振興担当

山形県鶴岡市出身。前職は小学校教員。トレイルラン、スキューバダイビング、旅行(海外)、ドラマを見るのが好き。

眞野夏凜 Karin Mano

読書の町づくり担当

青森県むつ市出身。短大卒業後、地域おこし協力隊に着任。読書、音楽を聴くのが好き。最近は backnumber ばかり。

